

障がい者の経済的自立を目指す。 他にはない本物の味「湖のくに生チーズケーキ」。



銘酒の個性を生かし、豊潤な風味が楽しめる生チーズケーキ

県内の蔵元6社の酒粕を使って
風味豊かなチーズケーキを開発

上品なチーズの香りが広がる。絶妙な
ハーモニーを添えるのは地酒の風味。奥
深いコクが豊かな余韻を残す。

喜多酒造の「喜楽長」、美富久酒造の
「美富久」、松瀬酒造の「松の司」、富田酒
造の「七本鎗」、浪乃音酒造の「浪乃音」、
福井弥平商店の「萩乃露」―県内6蔵元
の酒粕を使って開発した、「湖のくに生
チーズケーキ」。いま静かなブームを起こ
している。それぞれの酒粕の個性を生か
した豊潤な風味を楽しめるだけに、日頃
はスイーツとは縁遠い大人の男性からも
好評だという。

製造販売しているのは、東近江市にあ
る社会福祉法人あゆみ福祉会。1979
年に共同作業所として開設して以来、
「誰もが主人公になれる地域づくり」を



県内6蔵元の高級酒粕を使用



特製の猪口を容器に使った「湖のくに生チーズケーキ」6種セット



新オープン「工房しゅしゅ」で作業する利用者と職員

商品747の中から9商品の1つに選ば
れるという快挙を果たした。福祉の枠を
超え、高い商品力が評価されたことが、
大野さんたちにとっては誇りだ。

新工房「しゅしゅ」オープンで 就労支援の夢がさらに広がる

テレビや雑誌等で紹介され、上昇気流に
乗った「湖のくに生チーズケーキ」。東京や
大阪の有名百貨店でもイベント販売され、
インターネットでの注文も好調だ。3畳ほ
どのスペースで始めた事業の売り上げは、

目指し、障がい者のための就労継続支援
や就労移行支援などに取り組んでいる。
スイーツづくりを始めた経緯を、寺川
登施設長はこう話す。「当法人が運営す
るあゆみ作業所では施設利用者の経済
的自立を目指し、地元事業所から軽作業
等を受託しているが、得られる収入は自
立にはほど遠いのが現実。一定の収益を
継続的に得られる事業を興し、その事業
に就労してもらうことで、多くの利用者
に自立への希望を得てもらいたい。その
思いが出发点になった」。

「福祉の枠にとらわれず 高い商品価値を追求する

銘酒の酒粕を使った生チーズケーキの
着想は2011年。以前、就労移行支援
のために織物を手掛けて苦労した経験
から、次に取り組むなら食品がよいと考
えた。コンセプトは「お父さんが喜ぶス

発売後の3年間で3倍以上も伸びた。特
製お猪口入り6種セットは少し高価なが
ら、増産を迫られるほどの人気ぶりだ。
そんな中で今年5月には、スチームオー
ブンや瞬間冷凍機などの厨房設備を備え
た「工房しゅしゅ」を東近江市内にオー
ンした。これには、地域イノベーションサ
イクルの推進を目的とした総務省の「地域
経済循環創造事業補助金」とともに、新技
術の開発や新分野への進出をサポートす
る滋賀銀行の「ニュービジネスサポート資
金」の融資や「しがぎん福祉基金」を活用

「湖のくに生チーズケーキ」主役でなかった酒粕を
主役にすることに意味があると思います。
今後滋賀の素敵な文化や食を全国へアピールすることで
地元貢献するとともに、障がい者支援の実効性を
さらに結びつくりつめてまいります。

した。新しい設備環境で生産能力が向上
し、メニューには「湖のくに焼チーズケ
キ」が加わった。店舗スペースで対面販売
ができるようにもなり、就労支援の可能
性がさらに広がった。

「好評のおかげで、工房で働く利用者の
給料を少し上げることができた。さらに
新商品開発に注力し、3年後には自立可
能な収入を得られるように力を尽くし
たい。同時に、滋賀から全国に良いモノを
提案することで、地域に恩返ししてい
きたい」と寺川施設長は展望を語る。

乗った「湖のくに生チーズケーキ」。東京や
大阪の有名百貨店でもイベント販売され、
インターネットでの注文も好調だ。3畳ほ
どのスペースで始めた事業の売り上げは、

それを見守る周囲の目は温かかった。琵琶
湖を囲む六つの蔵元がそろって協力し
てくれたのも、商品力に加え、収益ばか
りを求める事業ではないからだ。試行錯
誤を重ね、12年8月に「湖のくに生チ
ーズケーキ」が完成。蔵元の銘が入った特
製の猪口を容器に使い、きき酒感覚で楽
しめるアイデアを採用。酒粕が日ごとに
熟成し、香りと味わいの変化を楽しめる
のも魅力だ。「良質な米と水に恵まれ、洗
練された食文化を持つ滋賀の魅力」を伝
えられる商品に仕上がった。

同年、全国の障がい福祉施設が自慢の
お菓子を競う「スイーツ甲子園」で準グ
ランプリに輝くとともに、「湖国」のク
ールな商品を選びすぎる「ココクール・マ
ザーレイク・セレクション」(滋賀県商工
観光労働部主催)にも認定された。翌13
年には、観光庁が主催する「世界にも通
用する究極のお土産フォーラム」で、応募

Profile

社会福祉法人あゆみ福祉会

- 所在地/東近江市平田町717-1
(工房は東近江市上羽田町786-1)
- 法人設立/1991年
- 職員数/64名
- 事業内容/障害福祉サービス事業所の運営(就労継続支援B型、就労移行支援、生活介護、グループホーム)など

http://chou-chou11.com/
(工房しゅしゅ)



理事長
中島 修氏
(取材時)

Voice

滋賀を愛する多くの方々のご支援のおかげで生まれた
「湖のくに生チーズケーキ」。主役でなかった酒粕を
主役にすることに意味があると思います。
今後滋賀の素敵な文化や食を全国へアピールすることで
地元貢献するとともに、障がい者支援の実効性を
さらに結びつくりつめてまいります。